

表1. 2017/2018シーズン 抗インフルエンザ薬耐性株検出情報

最終更新日: 2019/04/25

	A(H1N1)pdm09						A(H3N2)						B				
	エンドヌクレアーゼ阻害薬						エンドヌクレアーゼ阻害薬						エンドヌクレアーゼ阻害薬				
	ノイラミニダーゼ阻害薬		M2阻害薬		ノイラミニダーゼ阻害薬		M2阻害薬		ノイラミニダーゼ阻害薬		M2阻害薬		ノイラミニダーゼ阻害薬		M2阻害薬		
	パロキサビル	オセルタミビル	ペラミビル	ザナミビル	ラニナミビル	アマンタジン	パロキサビル	オセルタミビル	ペラミビル	ザナミビル	ラニナミビル	アマンタジン	パロキサビル	オセルタミビル	ペラミビル	ザナミビル	ラニナミビル
耐性株数 (%)	0	27 (1.7%)	27 (1.7%)	0	0	109 (100%)	0	0	0	0	0	196 (100%)	0	0	0	0	0
解析株数	254	1,634	1,634	311	311	109	241	283	283	283	283	196	316	375	375	375	375
分離・検出報告数	2,339						3,314						4,621				

エンドヌクレアーゼ阻害薬はFocus reduction assayおよびPA遺伝子シーケンス法により解析された。

ノイラミニダーゼ阻害薬はMUNANA基質を用いる蛍光法、NA-XTD基質を用いる化学発光法、real time RT-PCR allelic discrimination法およびNA遺伝子シーケンス法により解析された。

M2阻害薬はM2遺伝子シーケンス法により解析された。